

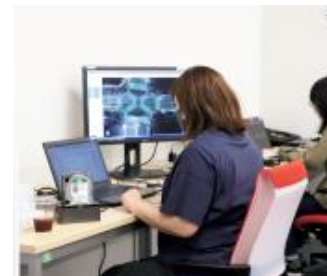
長野県塩尻市

自営型テレワーク推進事業「KADO」

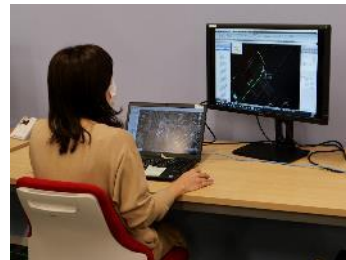
2024.10

長野県塩尻市 商工観光部 先端産業振興室
一般財団法人 塩尻市振興公社

子育て・介護・障がい・etc
就労に時間的な制約のある人が
好きな時間に好きなだけ
安心して働ける仕組み



クラウドソーシング、テレワーク、コワーキング
を組み合わせた官民連携による
塩尻オリジナルの地域就労支援モデル



都市部企業
地域企業、自治体

アウトソーシング
約3億円/年

一般財団法人
塩尻市振興公社 +  塩尻市
(市100%出捐 外郭団体)

時短就労可能な仕事

自営型テレワーカー
(時短就労希望者) 約400人

- ・ **コワーキング** + 在宅で就労可能
- ・ 機器、環境は市と振興公社が整備
- ・ **準委任契約** (時間約1,000円～)
- ・ 研修、託児等各種支援制度

事業イメージ

KADOの
ワーカーさんに
聞きました
テレワークの
ここが良い！

2児のお母さん
週3～5日
1日4時間半勤務



資格の勉強と両立
週2～3日
1日4～5時間勤務



福祉事業所から勤務
週5日
1日3～6時間勤務



特集 自分に合った働き方、応援します

今回は、本市のテレワークセンター「KADO」について、漫画形式でご紹介します。

塩尻市テレワークセンター KADO ☎ 0263-6650

KADOのテレワークはオフィスで仕事を請け負う「自営型」です。塩尻市テレワークセンターKADOでは、テレワークの一般的なイメージである、自宅や業務をする「在宅型」はもちろん、一つのオフィスでさまざまな業務を受注する「自営型」のテレワークも推進しています。今回は、オフィスで行うテレワークをご紹介します。

KADOの主な仕事

- 企業の事務サポート
- パソコンを使ったデータ作成

※詳細はお問い合わせください。

KADOでは市内外を問わず中小・大手さまざまな企業から仕事を請けています

なるほど！入力作業以外にもいろいろな仕事があるんですね！

初めてのテレワーク～仕事編～

今日から初仕事！頑張るぞ！

ディレクター 横山 梓さん

私がサポートを担当します

何でも相談してください

サポートがあるのは助かるなあ

よろしくお願いします！

よかった！

初めてのテレワーク～登録編～

KADOでテレワークはどうですか！

KADO面接担当 横山 洋子さん

KADOでは企業から請けた仕事を自宅やオフィスで行っています

聞いたことあるけど、どういうものなんですか？

わー！きれいなオフィス！

自分の生活に合った仕事ってなかなか見つからないなあ！

おかげで本業に集中できる！ 中小企業社長

興味がある人はお問い合わせを！

サポートも手厚くて働きやすい！

お疲れ様でした。データを企業さんに渡しましょう

やったー！

数日後

できた！

事務作業が多くて手が回らない！ ある企業の担当書

今日は事務サポート作業をします

頑張るぞー！

KADO

■住所 塩尻市大門一番町7番1号 ウイングロードビル3階

■ホームページ <http://kado.shiojiri.com/>

これなら私の働き方にも合います！

登録してみます！

スケジュール(例)

- 月・水・金曜日 午前9時～午後2時半
- 火・木曜日 午前9時～正午 など

自分のペースで仕事できるのは助かるなあ！

KADOは自分の働ける時間に合わせて調整できるので、勤務時間と融通が利きます

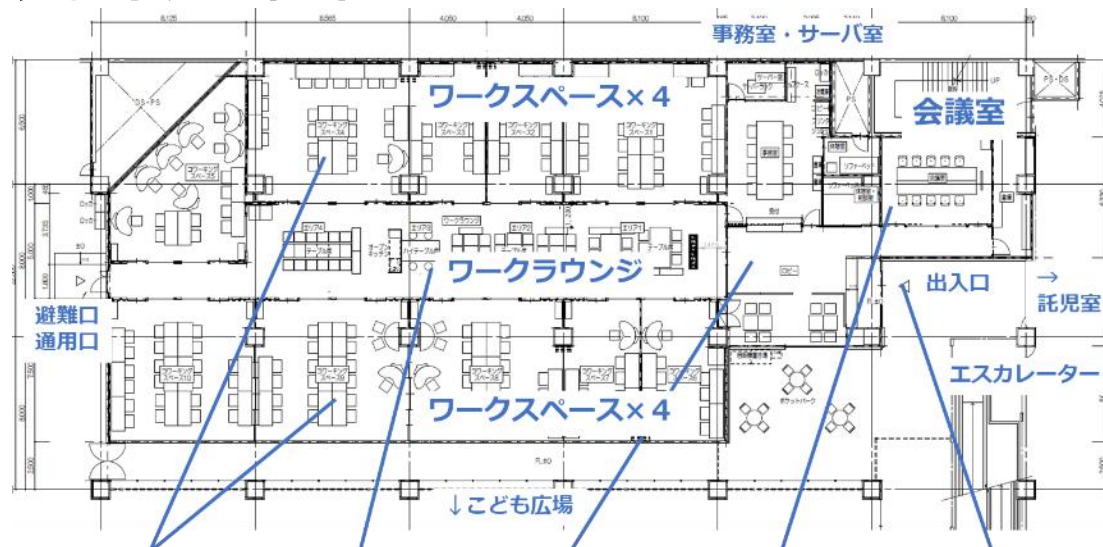
大丈夫！

でも他にもやりたいことがあって働ける時間が限られているんだ！大丈夫かな！

大丈夫！

環境

- 市街地の公共施設内に**専用コワーキング施設**を整備し、同施設内のこども広場、託児所、商業施設等や、隣接する複合施設（図書館、ハローワーク等）とあわせ、安全安心かつ利便性の高い就業環境を整備
- 現在は、コロナ禍において働きやすさと安全性を両立するため、**専用コワーキング施設でのオフィス型ワークと在宅ワーク**を組み合わせ、より柔軟に働ける環境を構築



塩尻市こども広場（同フロア）

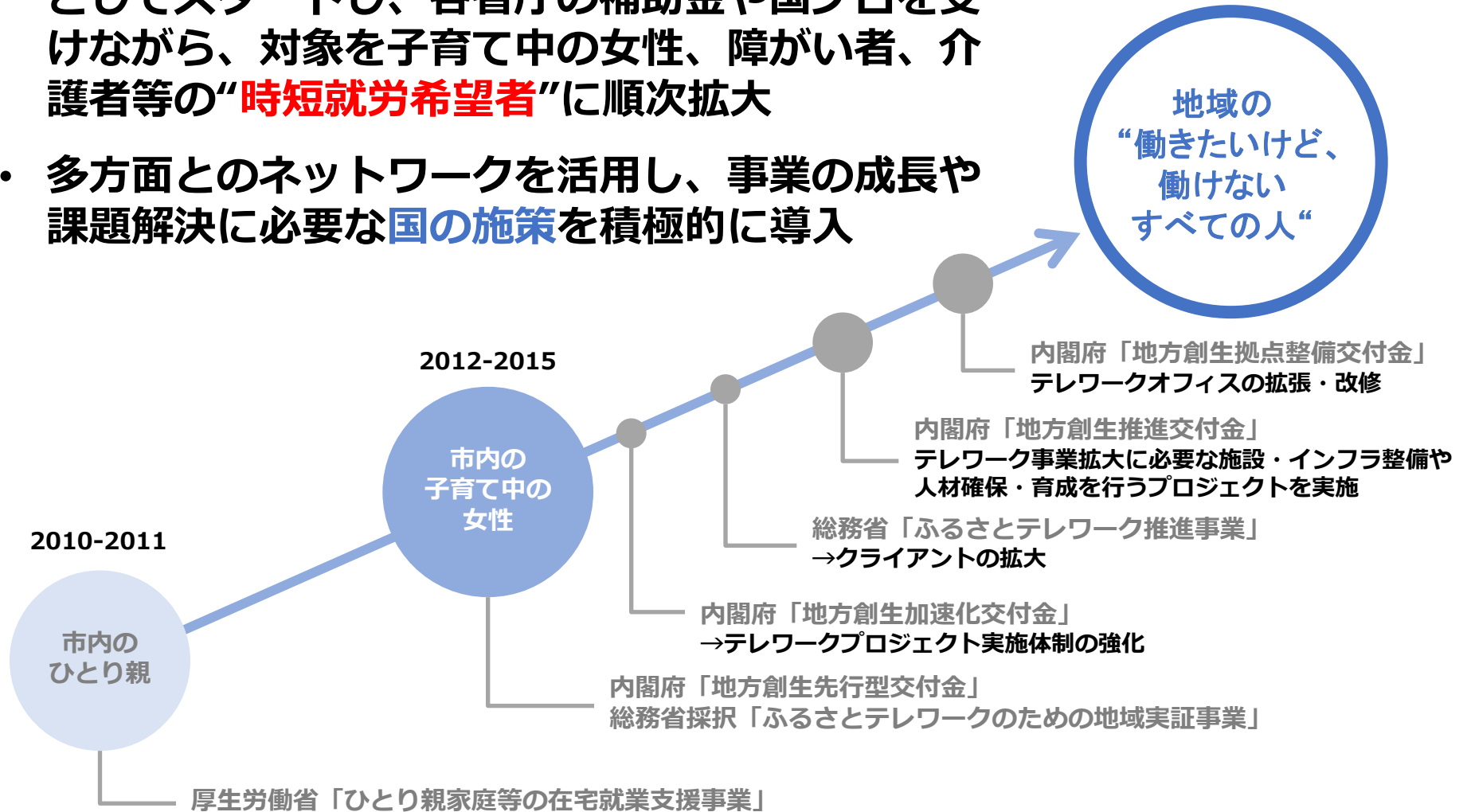


複合施設「えんぱく」（隣接）

専用コワーキング施設「塩尻テレワークセンター」（地方創生拠点整備交付金）

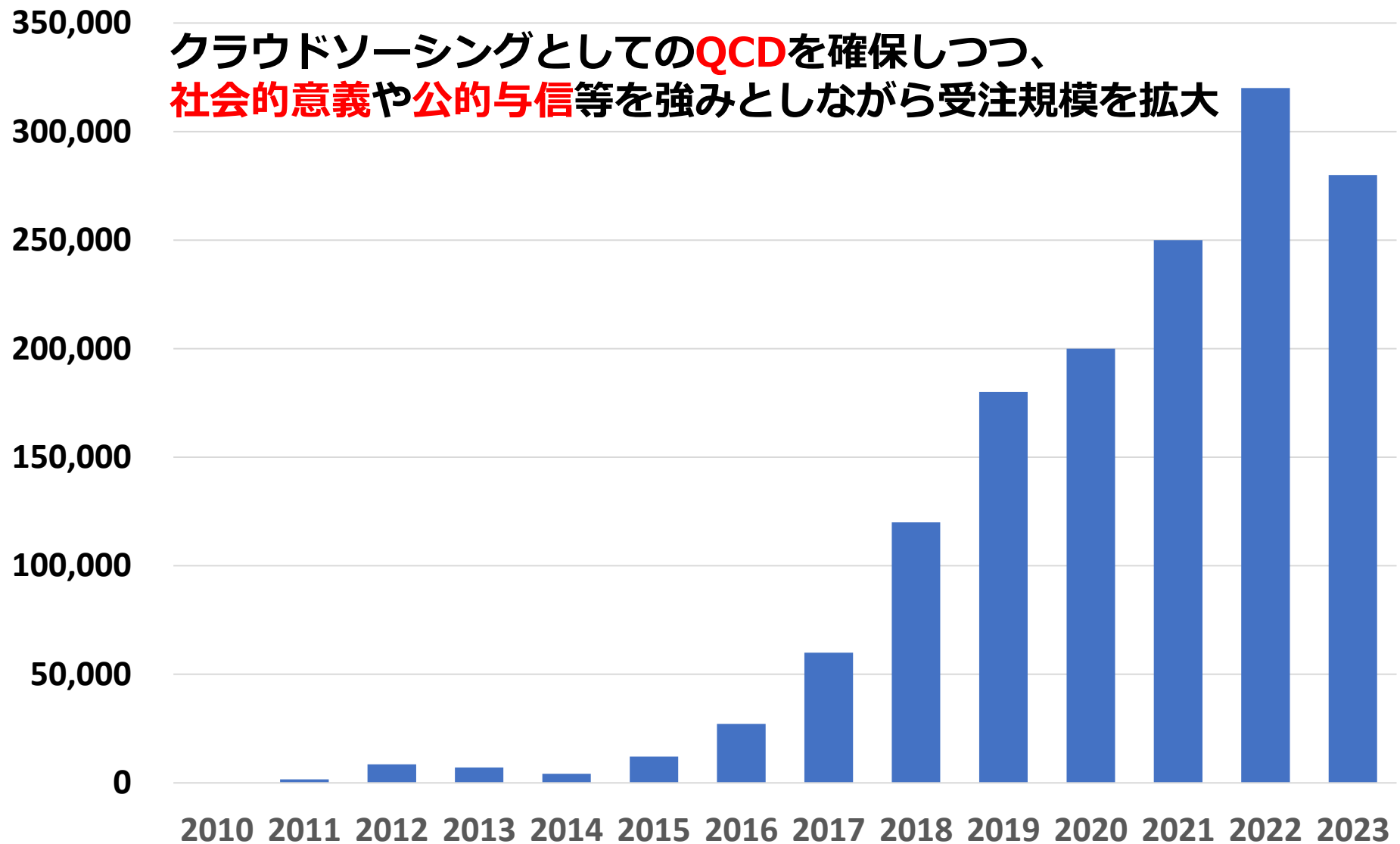
事業経過

- 2010年「ひとり親家庭等の在宅就業支援事業」
としてスタートし、各省庁の補助金や国プロを受けながら、対象を子育て中の女性、障がい者、介護者等の“**時短就労希望者**”に順次拡大
- 多方面とのネットワークを活用し、事業の成長や課題解決に必要な**国の施策**を積極的に導入



受注規模の推移

(単位：千円)



主な受注業務

業務分類	業務内容
デジタルデータ作成	・ 画像認識AI教師データ作成
	・ 自動運転用 3 次元地図データ作成
バックオフィス	・ 経理、調達、人事、財務等
	・ 各種データ入力、キッティング
自治体系業務	・ AIオンデマンドバスオペレーション ・ DX関連実証実験サポート ・ GIGAスクールサポート ・ 住民向けデジタル活用支援事業 ・ コロナ経済対策サポート ・ ワクチン接種サポート ・ DX関連業務（RPA、デジアナ変換等） ・ ふるさと寄附業務オペレーション

受注業務例：GIGAスクールサポート

【塩尻市広報誌 令和3年11月号掲載記事】



■授業でタブレット端末の操作をレクチャーする様子。
 ■動作を確認しながら研究授業を行う様子。
 ■片丘小学校では授業参観をオンラインで実施し、児童と保護者は自宅から参加。大きな混乱もなく、今後の活用に向けて期待が寄せられています。

学校教員が集まり勉強会をする「研究授業」をサポート。ウェーブ会議ツール「Zoom」の基本的な設定や、「ブレイクアウトルーム」のような高度な機能を活用し、対面での活動と変わらない会議内容を実現していました。塩尻東小学校のGIGAスクールサポーターである長澤貴子さんは「学校現場でもテレビ会議の必要性が高まっているので、私たちがサポートしていければと思います」と語ります。

コロナ禍でICTを活用した新たな取り組みをサポート
 本市では、授業参観のオンライン開催や、音楽会のオンライン配信など、学校でのICT機器活用をさらに拡大しています。このような取り組みは、ウィズコロナ・アフターコロナに向けた新たな取り組みとして、県内の教育機関から高い評価を受けています。

※ブレイクアウトルーム…1つの部屋で開催している会議を、少人数のグループに分けてそれぞれの部屋で議論ができるシステム。



学校でのICT活用を テレワーカーが支援

今年度、GIGAスクール構想の実現に向け、全国で広がりを見せるICT教育。本市では、KADOのテレワーカーが学校を支援し、他地域よりもICTの活用が進んでいます。

現場からの声



GIGAスクール構想の実現に欠かせない存在
 教育総務課指導主事
 高橋 和幸

GIGAスクール構想におけるICT教育は、全国的に進め方を各学校に一任しています。そのため、学校によって普及に差が出てしまっていますが、本市ではサポーターの皆さんの尽力もあり、どの学校もそれぞれのペースで進んでいる印象です。学校の意見・要望などにもさまざまな提案をいただけるため、活用の幅が広がり、学校側としても非常に助かっています。今後、ICT教育ではネットリテラシーに対する教育も必要となってきます。その際にも、サポーターの皆さんの力を借りていきたいと思います。



サポーターのおかげで教員たちがICTの良さを実感
 塩尻東小学校教員
 大澤 弾さん

子どもたちにより良い学びを提供するために、サポーターさんにはさまざまな提案をしていただいています。今年は音楽会のオンライン配信も予定しており、当日のサポートもお願いできるので心強いですね。タブレット端末を導入した当時は、戸惑いがありましたが、サポーターさんのおかげで最初の一步を踏み出せました。その結果、教員たち自身が「子どもたちにとって良いものだ」と実感できたことが良かったです。

GIGAスクールサポーターを配置し、学校での活用を促進
 本市の小・中学校では、端末の設定や教員・子どもに対して授業のフォローなどを行うGIGAスクールサポーターを配置し、その役割をKADOのテレワーカーが担当しています。全小・中学校に配置しているため、教員の悩みへの対応や「こういう授業をしたい」という要望に対して適切な提案を迅速に行っています。

教員への支援も充実し、コロナ禍以前と同等の会議を実現
 GIGAスクールサポーターは、授業のほかに、教員の支援も行っています。塩尻東小学校のサポーターは、周辺地域の学

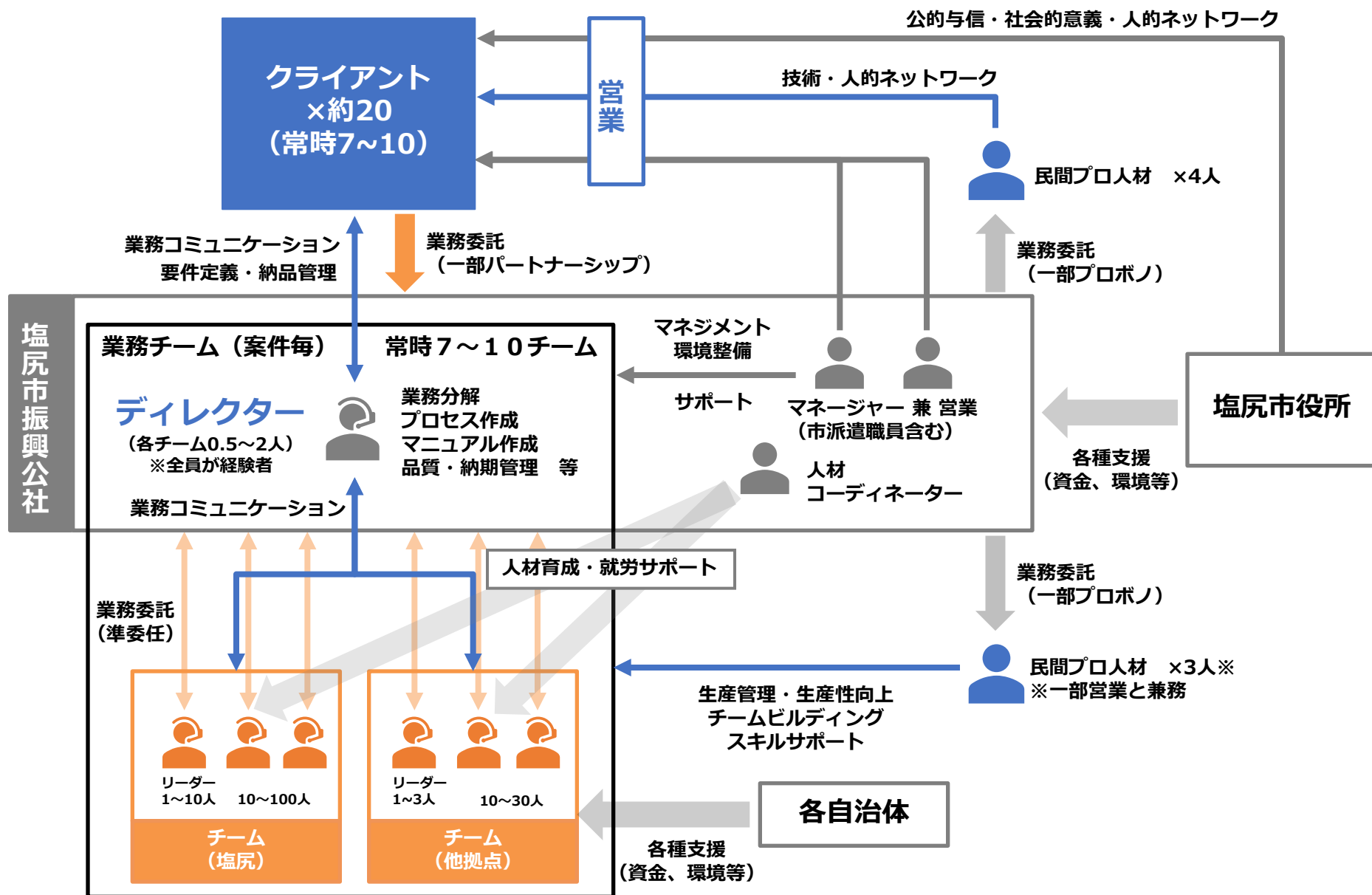
GIGAスクール構想の実現
 今年度、全国でGIGAスクール構想による学びがスタートしました。GIGAスクール構想では、これまでの教育に加えて1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、子どもたちの学習活動や授業の充実を図ります。しかし、導入したばかりで慣れないタブレット端末の操作や、それを活用した授業のノウハウは少なく、学校現場では日々試行錯誤しながら授業を行っており、全国的な推進にはまだまだ課題があるといえます。

では、タブレット端末を使って文章を打ったり、自分の端末で撮った写真を配置したりして地域の気になるものをまとめている。また、同じく吉田小学校の3年2組では、タブレットでのローマ字入力を学習。ここではサポーターが子どもたちに操作方法をレクチャーしていました。サポーターの小林早苗さんは、「タブレットの小林早苗さんは、サポーターの小林早苗さんは積極的に操作できる反面、イメージ通りにできない場合があるので、その時に私たちがサポートしています。子どもたちは飲み込みが早いですね」と語ります。



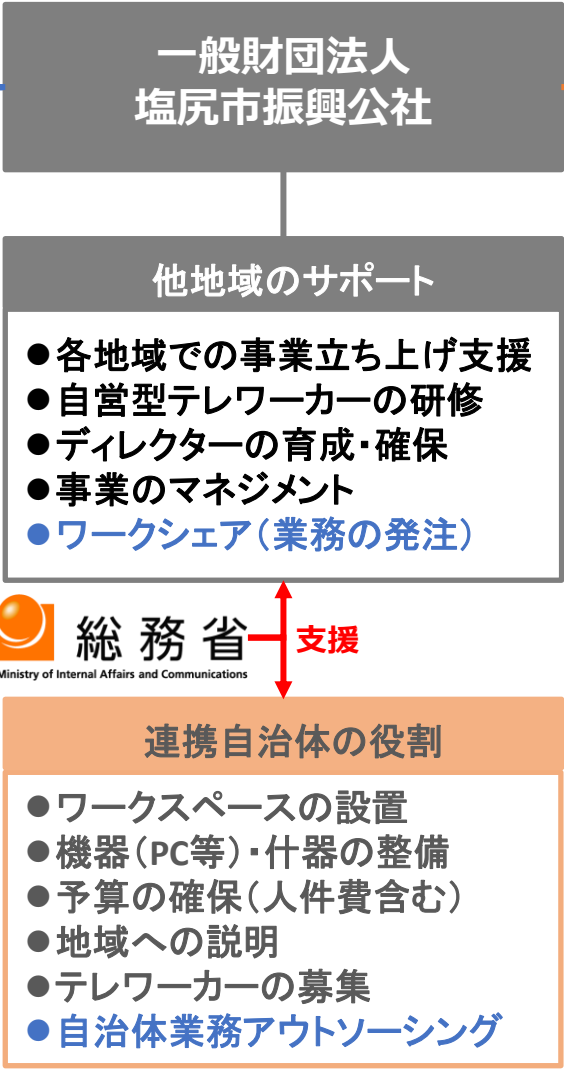
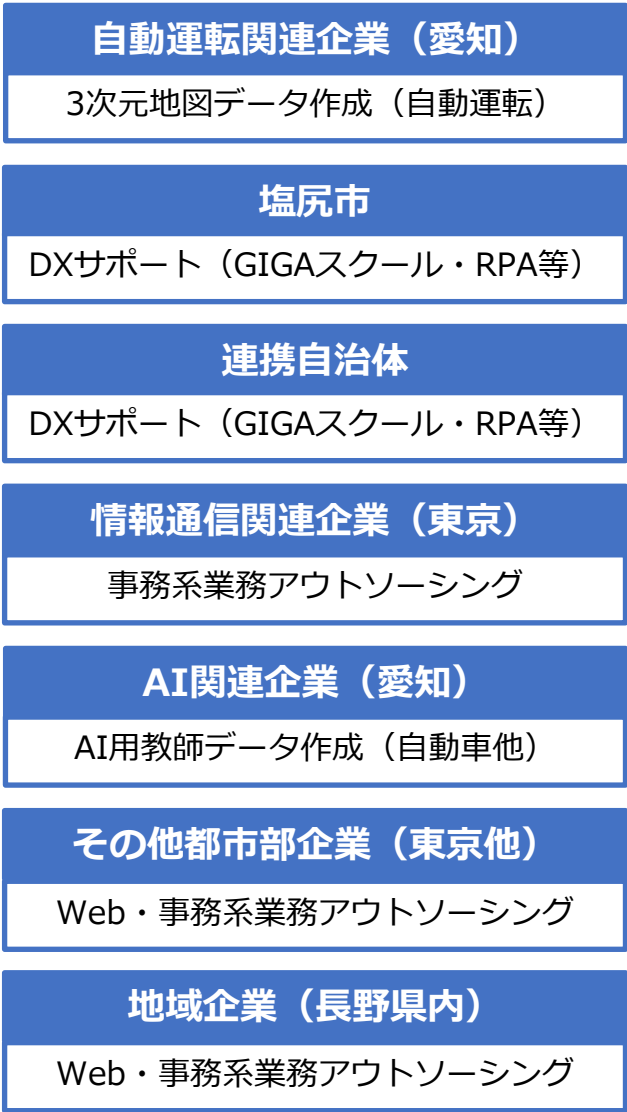
「飲み込みが早い」とサポーターが語るように、子どもたちは手慣れた様子でタブレットを操作していました。

事業スキーム



KADOの広域連携スキーム

主なクライアント



各地域の自営型テレワーカー

2023年度実績

塩尻市振興公社単独事業	
塩尻市	152人
松本市	51人
周辺町村	33人
岐阜県中津川市	16人
安曇野市	47人
立科町	53人
大町市	27人
新潟県糸魚川市	10人
地域事業者	長野県箕輪町
地域事業者	北海道美唄市
地域事業者	島根県川本町
地域事業者	熊本県天草市

まとめ

ライフスタイルにあわせて時短で働ける自営型テレワークを
持続的な仕組みとして地域社会に実装

都市部の企業 都市部や民間ビジネスではコストが合わない
オフショアはQ・Dが合わない

↓
地方で可能な仕事を
アウトソーシング

クラウドソーシング
×
テレワーク
×
コワーキング

補助金・交付金
(地方創生関連等)

行政

初期投資
運営支援
与信

← **社会的起業家精神
を持った人材**

事業運営

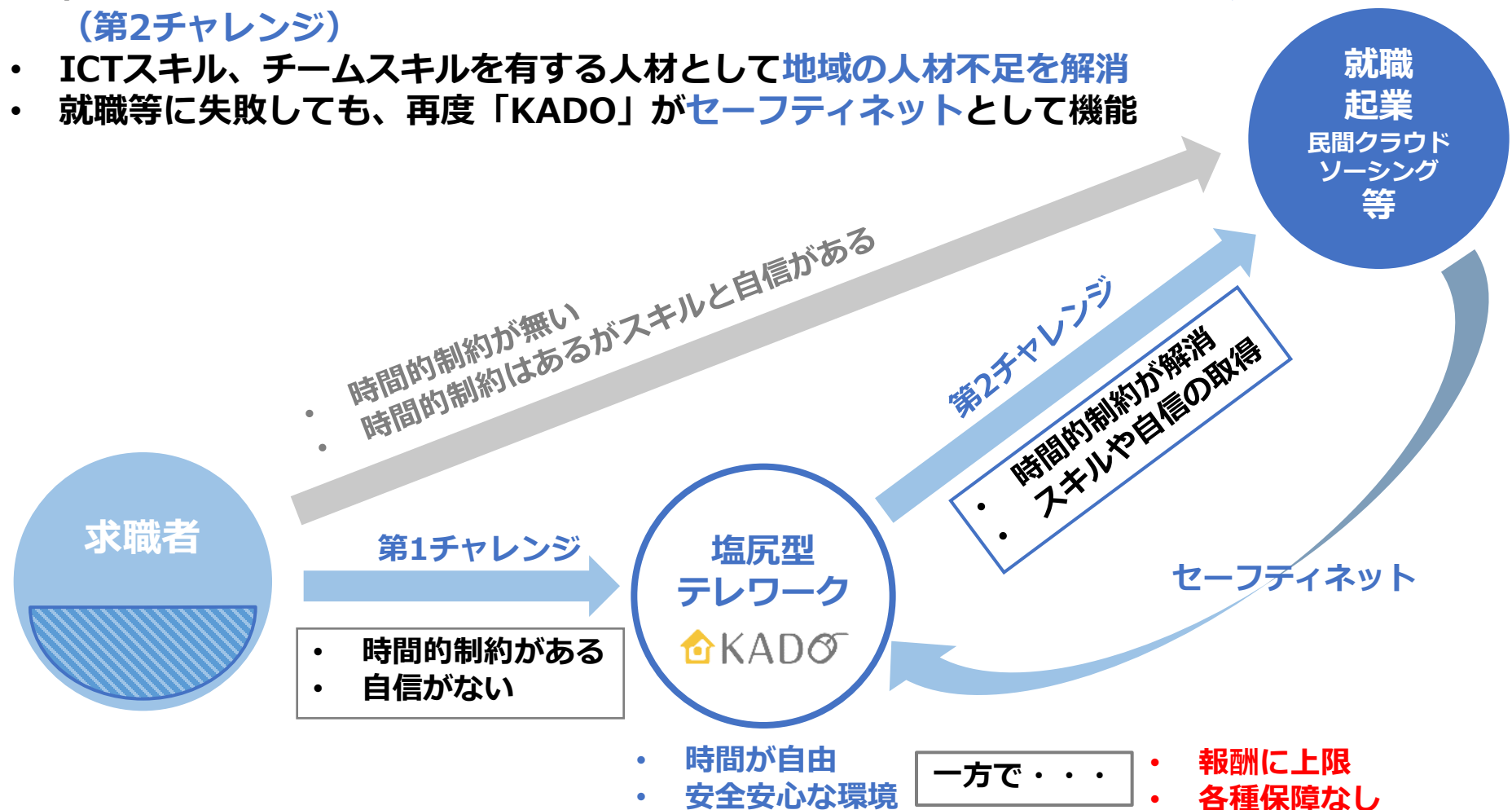
地域人材
外部プロ人材
行政職員 等

↑
安全・安心な環境で
時短での就労

地方の就労制約人材 フルタイムで働けない
フリーランスは自信がない

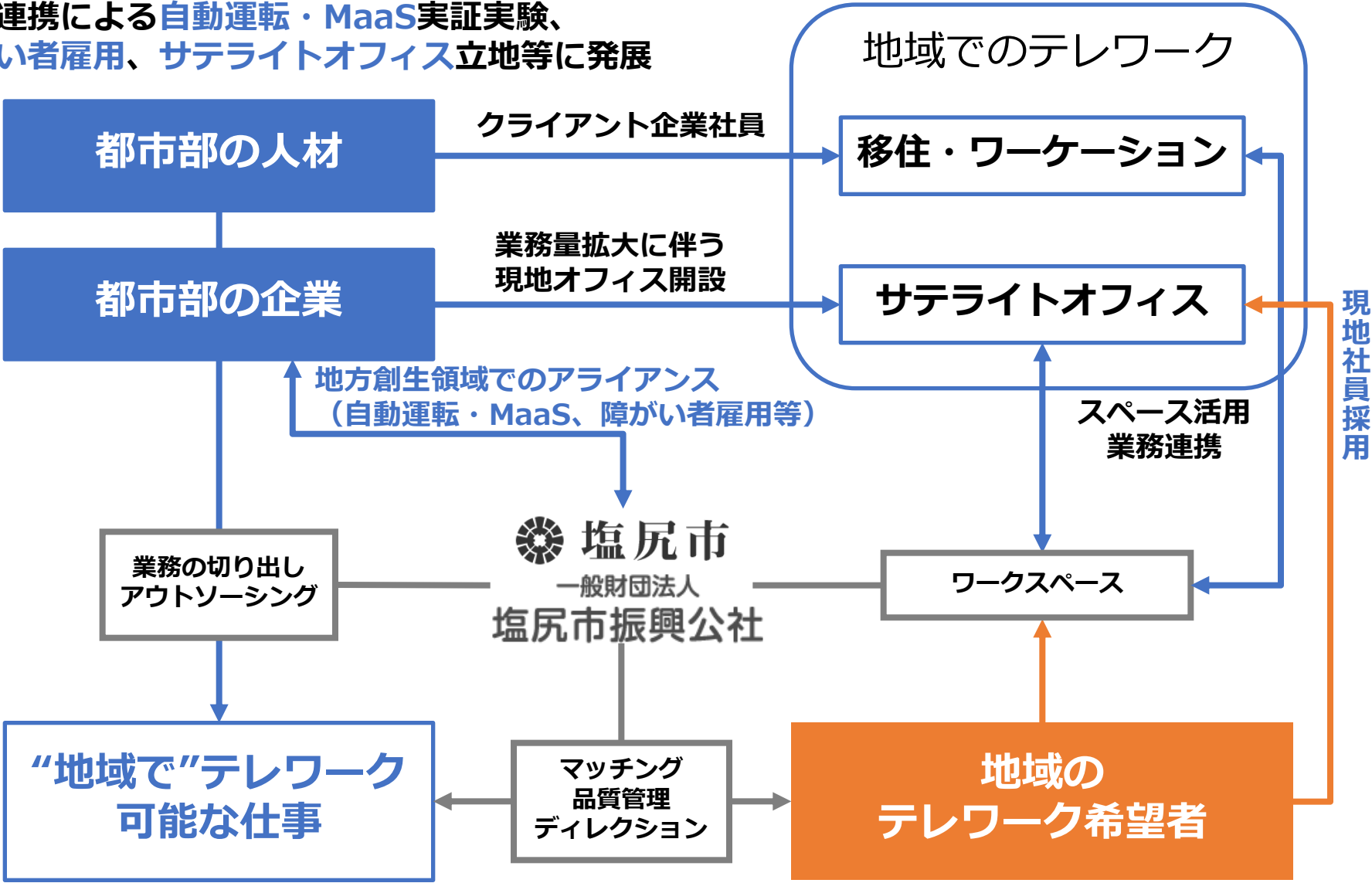
政策の目的

- 働く意志や能力があるにも関わらず時間的制約のある人を対象に、安心安全な働きやすい「場」を整備することによって、多くの人の就労チャレンジを促進（第1チャレンジ）
- 仕事を通じて成長することによって、最終的には地域企業への就職等、社会参画を促進（第2チャレンジ）
- ICTスキル、チームスキルを有する人材として地域の人材不足を解消
- 就職等に失敗しても、再度「KADO」がセーフティネットとして機能



政策効果

本事業をきっかけに、
官民連携による自動運転・MaaS実証実験、
障がい者雇用、サテライトオフィス立地等に発展



受注業務例：自動運転用3次元高精細地図作成

【塩尻市広報誌 令和3年11月号掲載記事】

県内初！EV車両による公道での自動運転実証実験

自動運転のEVバスに試乗してみませんか

本市では、より暮らしが便利になる公共交通を目指し、昨年度から自動運転車両やAI活用型オンデマンドバスなどの実証実験を行っています。昨年度に続き、今年度も自動運転バスの実証実験を実施します。今回の自動運転は、「自動運転レベル2[※]」の実証実験となります。一般試乗を行いますので、この機会にぜひ最先端の技術を体験してみませんか。

※自動運転レベル2…自動運転にはレベル0～5の6段階のレベル分けがあり、「レベル2」は運転者が操作の責任を持った上で、特定の条件下においてハンドルやアクセル、ブレーキなどの操作をシステムが自動で行う状態を指します。

■期間 11月24日(木)～28日(月)

※27日(土)・28日(日)は、若年層への社会受容性向上を目的に高校生以下限定の試乗とさせていただきます。(小学生以下は保護者の同乗が必要)

■運行ルート 広丘駅西口～無印良品ツルヤ塩尻広丘店の区間

■時刻表

○広丘駅→無印良品(往路)

	1便	3便	5便
受付	9:50	11:40	14:20
広丘駅西口	10:00	11:50	14:30
無印良品	10:30	12:20	15:00

○無印良品→広丘駅(復路)

	2便	4便	6便
受付	10:20	13:10	14:50
無印良品	10:50	13:40	15:20
広丘駅西口	11:20	14:10	15:50

■定員 1便7人(先着順)

■運賃 無料

■予約方法 右のコードからお申し込みください。

■乗車方法

受付時間10分前に、北部交流センター「えんてらす」1階交流スペースにお越しください。申し込み方法などの詳細は、市ホームページをご覧ください。

※乗降時はドライバーの指示に従ってください。

※遅れた場合はバスにご乗車できない可能性があります。



図(一財)塩尻市振興公社 ☎0263-910802



運行車両の紹介

電動で走る脱炭素エコカーです。最高速度は時速19kmで、車内には手動車椅子用スロープなどがあり、安全で地球にも人にも優しい未来の乗り物です。

■自動運転バスのルート



【お願い】公道を時速20kmで走行するため、周辺の渋滞が予想されます

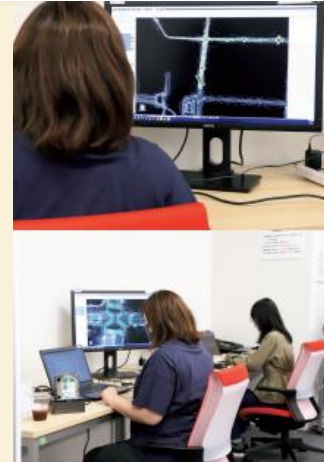
今回の実証実験では、時速20km未満で公道を走ることが出来る電動車を使用した「グリーンスローモビリティ」に取り組みます。グリーンスローモビリティの導入により、地域が抱えるさまざまな交通課題の解決や低炭素型交通の確立が期待されます。

実験期間中、自動運転バスの走行ルート周辺を利用される皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

最後に佐藤さんは、KADOへの期待を語りました。「働き方が日々変化していく現代に、KADOはマッチしていると思います。首都圏の企業が地方に進出しようとする場合、サテライトオフィス(支店)を構える方法が一般的ですが、KADOを基軸に据えることで弊社のようなモデルも今後生まれてくると思いますし、そういった地方と首都圏企業をつなぐ役割には大きな可能性が秘められていると思います」

地方と首都圏企業をつなぐ役割に期待

11月には、本市をフィールドに新たな実証実験が行われ、新型のEV車両(電気自動車)が初めて公道を走行します。今後の展望について佐藤さんは「今後も継続して実証実験を重ねながら、将来的な移動手段としてだけでなく、観光イベントなどの市民参加型コンテンツにも活用していきたいですね」と語ります。



KADOが最先端の技術を支える

全国的に注目を集めている自動運転技術。本市でも、昨年度から自動運転に関する実証実験を実施しており、KADOでは、自動運転車両の制御に使用する高精度3次元地図を作製しています。自動運転業界におけるKADOの活躍を、関係企業にインタビューしました。

安定かつ高品質の業務実績。クライアント企業の社会的価値の向上にも寄与

KADOでは、平成28年から高精度3次元地図の製作を行っています。企業が取得した高速道路などの実測データを基に、KADOで高精度3次元地図の原型となる画像を作製。最終的にはCADデータに落とし込みます。

地図製作を注力しているアイサンテクノロジー(株)の佐藤直人さんは「業務には高度なスキルが必要ですが、KADOでは採用・人材育成・マネジメントを一貫して行うことで、高い水準のデータを作製していただいております。企業としても安心して依頼することができています」と語ります。

また、KADOと連携することで、企業の社会的責任(CSR)を果たすことにつながり、企業価値の向上が

期待できると佐藤さんは語ります。「企業として新たな事業の可能性を広げることにもつながったため、今後も良きパートナーとして連携していきたいと考えています」

全国に例のない自動運転の「地産地消」モデル。塩尻市にしか実現できない強み

本市では、昨年度から自動運転の実証実験をアイサンテクノロジー(株)など複数の企業と連携して行っています。自動運転に使用する高精度3次元地図は、定期的な更新が必要となりますが、地図製作を地域に根ざしたKADOが担うことで、地域の人たちが地図の品質と鮮度を維持することができると語ります。

佐藤さんは「現在の実証実験はもとより、将来的な自動運転技術の社会実装時にも技術やサービスの地産地消が可能となるため、首



アイサンテクノロジー 代表取締役 モビリティ事業本部長 佐藤 直人さん

塩尻市DX戦略

策定

令和3年5月

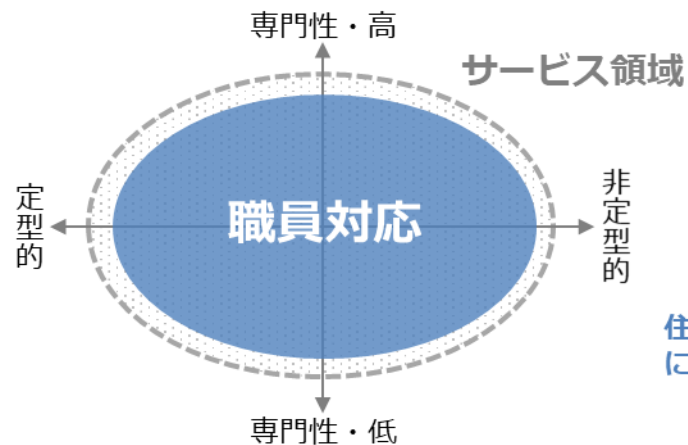
戦略期間

令和3年～令和5年（3年間）

背景

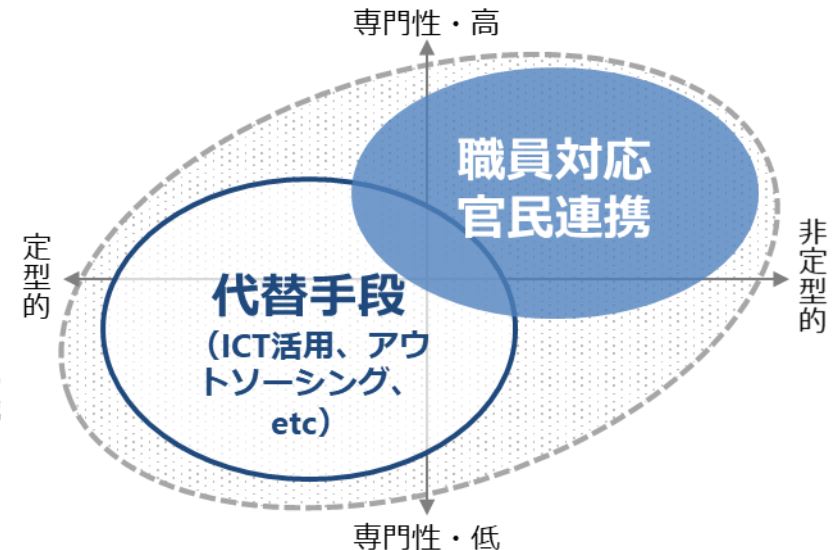
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響による生活スタイルの大幅な変化
- ・ 住民ニーズの多様化によるサービス領域の拡大
- ・ 自治体の経営資源（ヒト・モノ・カネ）の成約

これまでの住民サービス

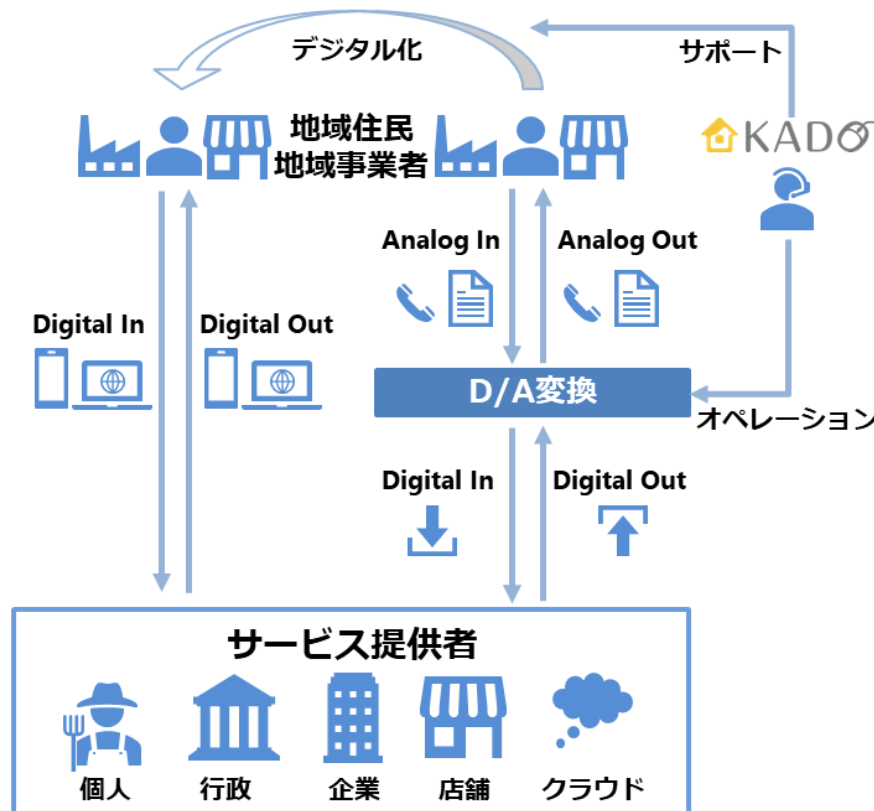


住民ニーズの多様化
によるサービス領域
の拡大

これからの住民サービス



- ・民間事業者や行政が提供するDX化されたサービスを享受するためには、インターネットやスマートフォン等の利用が必要不可欠となるなか、**地域住民や地域事業者のデジタル導入をサポートするサービス**を構築・運営し、**デジタル・デバイドを防止**します。
- ・一方で、デジタル化が困難な地域住民や地域事業者に対しては、デジタル導入を誘導しつつサービス格差が発生しないようにアナログによるサービス提供を行う必要があります。そのため、アナログサービスを残すことでサービス提供元となる民間事業者や行政のDX推進を抑制しないよう、**アナログ／デジタル変換を行うサービス**を構築・運営します。



デジタル導入サポート

対象：	デジタルに不慣れな地域住民・地域事業者
内容：	デジタル化されたサービスを利用するための環境や機器の選定・設定・操作等のレクチャーやヘルプデスクサービスを行います。
主体：	KADO、NPO法人グループHIYOKO等

アナログ／デジタル（A/D）変換サポート

対象：	デジタルサービスの提供者
内容：	完全にデジタル化されたサービスを、デジタル弱者が利用するためのアナログ変換作業を行うサービスを提供します。（紙・電話等→デジタル入力、デジタル出力→紙・電話等）
主体：	KADO

運賃表

大人	200円 ※両替機がないため現金がでないようご注意ください。
小児 (小学生6歳以上12歳未満) 障がい者	100円 ※両替機がないため現金がでないようご注意ください。
乳幼児 (6歳未満)	無料

※「すてっぷくん」の回数券もご利用いただけます。

専用アプリ（無料）のダウンロード方法

Google Play
でダウンロード

App Store
からダウンロード

お電話での予約

電話予約センター 受付時間 午前8時～午後5時

0263-50-8668

※9月28日から電話でのご予約が可能です。

400円分ご乗車可能なお得なクーポンをプレゼント

ステップ1 ホーム画面 ▶ ステップ2 アカウント設定 ▶ ステップ3 プロモーションコード ▶ ステップ4 「のーと」へ入力

※お電話でご利用される方は電話予約センターにお電話し、クーポンの発行をお願いします。

実施主体 塩尻市、一般財団法人塩尻市振興公社

AI活用型オンデマンドバス 「のーと塩尻」の 実証運行が開始します！

> 「のーと塩尻」は、乗りたい時にアプリや電話で呼べる新しい乗合バスサービスです。
 > 本市では地域住民の移動手段として「すてっぷくん」を運行していますが、利用者減少などの課題を抱えており、新たな交通サービスとして中心市街地循環線エリアにおける「のーと」へのサービス代替を検討しています。
 > 今回の実証運行では、地域住民の皆様に「すてっぷくん」と「のーと」の乗車比較をしていただき、その意見を踏まえ令和4年4月1日以降に「中心市街地循環線」とのサービス代替が可能かを確認します。
 > 地域の公共交通サービスは市民の皆様と一緒ににつっていくものです。是非ご利用をいただき、サービスに対するご意見をお寄せください。

運行期間 10月1日(金)～3月31日(木)
※年末年始(12月30日～1月3日)は運休

運行時間
 平日 午前7時00分～午後8時00分
 土曜 午前9時00分～午後8時00分
 日祝 午前9時00分～午後6時00分

車両/定員 ワンボックスカー/定員8名

呼ぶ アプリまたは電話で乗車を予約
※乗車希望日の3日前から予約可能
 ※アプリからの時間指定による予約は24時間可能

来る 指定されたのーと（ミーティングポイント）と
 乗車番号をチェック！

乗る ドライバーに予約番号を伝え乗車
※予約番号は会員登録時の電話番号下4桁です

払う 乗車時に運賃をお支払い
※両替機がないため現金がでないようご注意ください

お問合せ 塩尻市建設事業部都市計画課 ☎0263-52-0689

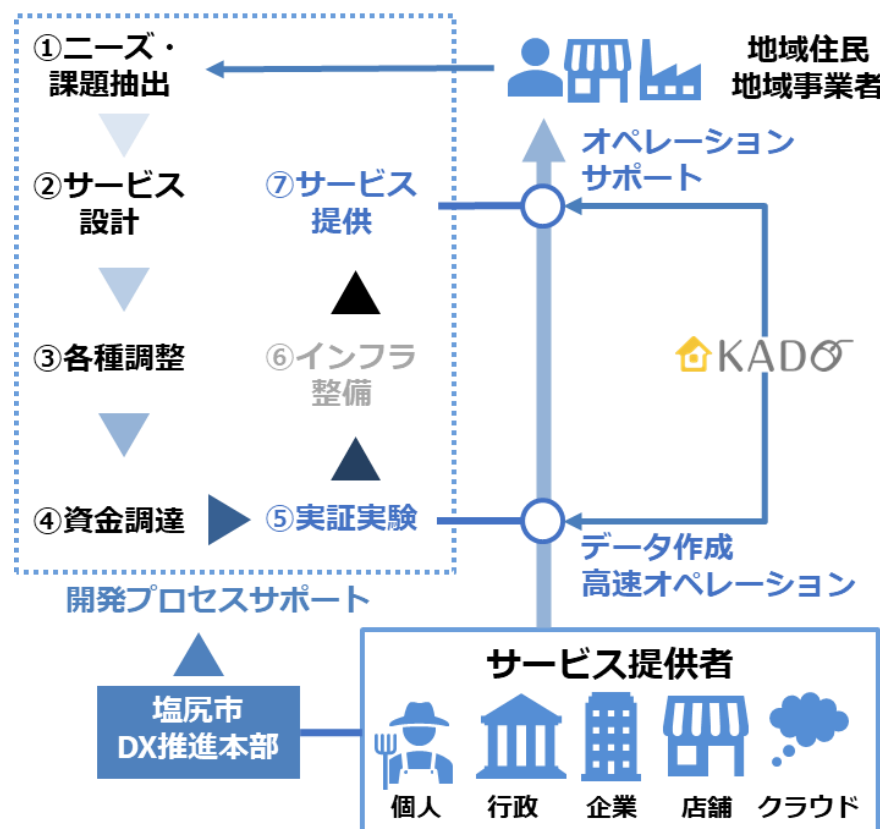


新型コロナワクチン3回目接種の予約サポートをしています。

塩尻市では新型コロナワクチン3回目の接種予約が始まりました。
 KADOでは前回に引き続き、web予約が難しい高齢の方などを対象に予約サポートを行っています。
 初日から大勢の皆さまにご利用いただき、無事ご予約を完了してお帰りになりました。
 サポート会場は下記とおり開設していますのでぜひご活用ください。

月日 1/19（水）、1/20（木）、1/25（火）、1/26（水）、2/1（火）、2/2（水）
 時間 午前10時から午後3時まで
 場所 KADO（ウイングロード3階）

- ・ 本地域においてデジタル技術を用いた革新的なサービスを先駆的に実装するため、**発意・計画・実証・実装といった事業開発プロセス**を官民連携によって**高速・連続展開**します。
- ・ その際、本地域が連携する民間事業者から選ばれるよう、地域と連携し**魅力的な開発・実証フィールド**を提供するとともに、デジタルリテラシを有する**地域の自営型テレワーカー**が**データ作成やオペレーション**を担う**地産地消モデル**を展開します。



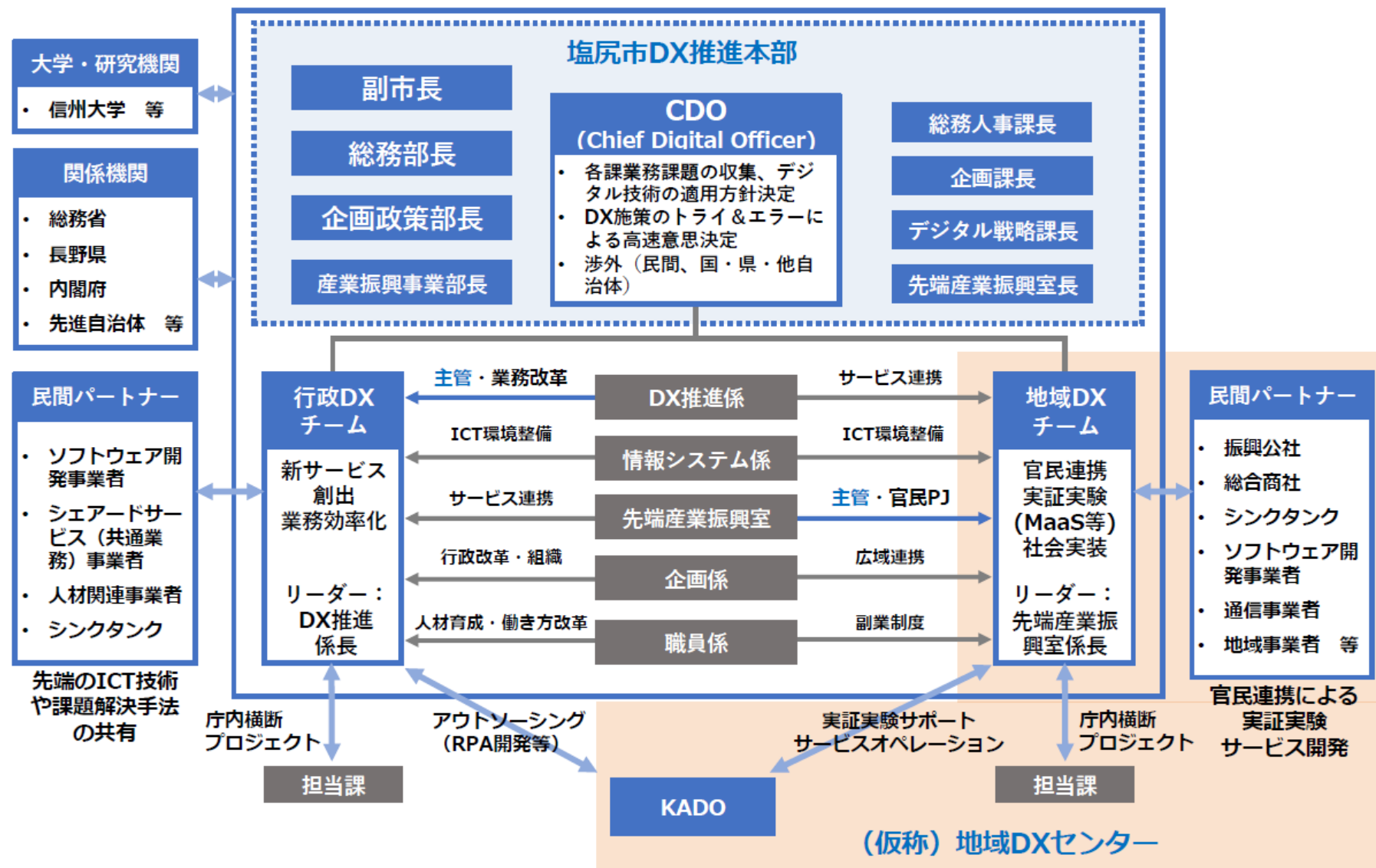
官民連携による実証実験スキームの確立

対象：	民間事業者、行政担当部署
内容：	社会実装を見据えた実証実験に官民連携で取り組む際に必要となる、地域課題の抽出、地域調整、関係機関調整、実証フィールド調整、副業人材の活用、資金調達（国プロ等）等を行います。
主体：	塩尻市（DX推進本部）

KADOによる実証実験・実装サポート

対象：	官民連携による新たなサービスモデル開発
内容：	自営型テレワーカー推進事業「KADO」が、実証実験時のデータ作成や高速オペレーション、サービス展開時のオペレーションやサポートを提供します。
主体：	KADO（塩尻市振興公社）

塩尻市役所DX推進チーム



塩尻市振興公社について

組織概要

組織名	一般財団法人 塩尻市振興公社
所在地	塩尻市大門八番町 1 番 2 号（塩尻インキュベーションプラザ事務室）
設立	2009年（平成21年）6月
資本金	500万円（塩尻市による100%出捐）
職員数	37名（うち市派遣職員2名）

理念

塩尻市における都市環境の整備改善、都市機能の向上及び地域産業の振興に関する諸事業を、行政・民間と協働によって行うことにより、市街地及び地域産業の活性化に努め、塩尻市の発展と市民生活の向上に寄与することを目的とします

ミッション

- 行政が立案する政策を、官民連携等、多様な主体が連携し展開するための実行主体やハブとして機能します
- 地域課題を解決するための新事業の開発・実証・スタートアップをスピード感をもって実行し、必要に応じて行政施策としてのスケール化を図ります

塩尻市振興公社 事業領域

まちづくり

- 市街地商業ビル「ウイングロード」の運営
- 空き家等住宅ストックの利活用促進
- えんぱーく 5 階オフィス（一部）の賃貸



ウイングロード



空き家コーディネート

新たな都市機能の実装

- 自営型テレワークの推進（KADO）
- シビック・イノベーション拠点施設「スナバ」運営
- MaaS、自動運転実証実験の展開



KADO



スナバ

工業振興

- 中小企業の支援（情報提供、各種コーディネート）
- 支援機関とのネットワーク形成
- 塩尻インキュベーションプラザの運営



中小企業支援（セミナー）



塩尻インキュベーションプラザ

本資料に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

塩尻市 商工観光部 先端産業振興室
電話：0263-52-0280（代表）
メール：sentan@shiojiri.com